

2023 年 5 月 23 日

北海道文教大学 2023 年 3 月実施卒業時アンケート報告書

教育開発センター

2023 年（令和 5 年）3 月に 2022 年（令和 4 年）度卒業生を対象として卒業時アンケートが実施された。2022 年（令和 4 年）と同様に Web を用いてアンケートを行い、学位授与式が挙行された 2023 年 3 月初旬から卒業生の本学 Google アカウントの有効期限である 2023 年 3 月末までを調査期間とした。アンケートは選択肢による回答を以下のようにまとめた。

◎選択肢による回答は「大変満足」5 点、「満足」4 点、「やや満足」3 点、「やや不満」2 点、「不満」1 点として平均した値を、各質問項目・各学科別で集計した。作成した表は各分野とも以下の 7 種類の表を作成した。

① 2023 年 3 月調査（今回の結果）

② 2022 年 3 月調査（昨年報告済みのものを再掲）

③ 2021 年 3 月調査（昨年報告済みのものを再掲）

④ 2022 年 3 月調査から 2023 年 3 月調査への変化分（今回の結果）

①～③の各セル内のデータバーは最小値 2、最大値 4.5 で描かれている（学習時間の項目を除く）。評価の高低が年度ごとにわかる表である。

⑤ 2021 年 3 月調査から 2022 年 3 月調査への変化分（昨年報告済みのものを再掲）

⑥ 2022 年 3 月調査から 2023 年 3 月調査への変化における効果量小以上の項目（今回の結果）

⑦ 2021 年 3 月調査から 2022 年 3 月調査への変化における効果量小以上の項目（昨年報告済みのものを再掲）

⑧ 2022 年 3 月調査から 2023 年 3 月調査で統計学的に変化が認められる項目（今回の結果）

⑨ 2021 年 3 月調査から 2022 年 3 月調査で統計学的に変化が認められる項目（昨年報告済みのものを再掲）

統計学的な変化は 5 段階の評価点で回答された項目はマンホイットニー検定を用い、統計学的な変化が認められた基準は有意水準 5 % で有意となりかつ効果量（マンホイットニー検定の Z 値を両群のサンプルサイズの和の平方根で除した値）が小以上（0.1 以上）となった項目とし、変化が認められた場合のみ、変化量も記入した。

また、学習時間は Student の t 検定を用い、統計学的な変化が認められた基準は有意水準 5 % で有意となりかつ効果量（Hedges の g ）が小以上（0.2 以上）となった項目とし、変化が認められた場合のみ、変化量も記入した。

◎回答率

2023年3月（今回の結果）

2023年3月	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	全学
卒業生数	47	94	81	29	85	80	416
回答数	30	52	37	22	36	39	216
回収率	63.8%	55.3%	45.7%	75.9%	42.4%	48.8%	51.9%

2022年3月（今回の結果）

2022年3月	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	全学
卒業生数	43	97	86	35	91	86	438
回答数	18	56	44	25	43	47	233
回収率	41.9%	57.7%	51.2%	71.4%	47.3%	54.7%	53.2%

I. 学生支援、大学設備に関する満足度

◆ 評価の平均点

2023年3月調査（今回の結果）

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	3.60	3.62	3.41	3.55	3.75	3.77	3.62
問3 図書館でのサービス	4.33	3.89	3.76	3.90	4.00	4.11	3.99
問4 教室の設備	3.70	3.13	3.43	3.00	3.42	3.46	3.36
問5 大学側からの経済的な支援	3.72	3.08	2.83	2.89	2.89	3.09	3.08
問6 保健管理センターでのケア	4.36	3.97	3.91	4.07	3.67	4.27	4.04
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	3.91	3.78	3.60	3.53	3.81	4.00	3.79
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	3.93	3.61	3.33	3.32	3.54	4.00	3.63
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	4.00	3.36	2.97	3.71	4.00	3.55	3.53
問10 就職・進学に対する支援	4.00	4.19	3.73	3.86	4.11	3.86	3.98

2022年3月調査（昨年報告済みのものを再掲）

2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	3.83	3.61	3.77	3.44	3.67	3.79	3.69
問3 図書館でのサービス	4.33	3.89	4.07	3.76	3.81	3.98	3.95
問4 教室の設備	3.78	3.38	3.55	2.92	2.84	3.34	3.28
問5 大学側からの経済的な支援	3.88	3.25	3.37	3.00	3.10	3.21	3.26
問6 保健管理センターでのケア	4.13	4.00	3.79	3.60	3.72	3.76	3.83
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	4.13	3.65	3.91	3.16	3.56	3.83	3.70
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	4.22	3.45	3.77	3.24	3.49	3.43	3.55
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	3.94	3.72	3.66	3.33	3.43	3.31	3.55
問10 就職・進学に対する支援	4.12	4.11	4.05	3.60	3.84	3.82	3.93

2021年3月調査（昨年報告済みのものを再掲）

2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	3.48	3.45	3.61	3.43	3.66	3.69	3.57
問3 図書館でのサービス	3.74	3.62	3.46	3.09	3.60	3.65	3.54
問4 教室の設備	3.19	3.02	3.05	3.09	2.70	2.97	2.98
問5 大学側からの経済的な支援	2.67	2.59	2.98	2.40	2.78	3.00	2.77
問6 保健管理センターでのケア	3.70	3.71	3.93	4.14	3.74	3.67	3.81
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	3.90	3.48	3.59	3.71	3.48	3.62	3.59
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	3.85	3.38	3.38	3.22	3.26	3.60	3.41
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	3.60	3.55	3.19	2.95	3.61	3.58	3.41
問10 就職・進学に対する支援	3.22	3.91	3.75	4.43	3.98	3.76	3.86

◆ 評価の平均点の変化

2022年3月調査から2023年3月調査への変化分（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	-0.23	0.01	-0.36	0.11	0.08	-0.02	-0.06
問3 図書館でのサービス	0.00	0.00	-0.31	0.14	0.19	0.13	0.04
問4 教室の設備	-0.08	-0.24	-0.11	0.08	0.58	0.12	0.07
問5 大学側からの経済的な支援	-0.16	-0.18	-0.54	-0.11	-0.21	-0.12	-0.18
問6 保健管理センターでのケア	0.24	-0.03	0.12	0.47	-0.06	0.51	0.21
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	-0.21	0.13	-0.31	0.38	0.25	0.17	0.09
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	-0.29	0.16	-0.43	0.08	0.05	0.57	0.09
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	0.06	-0.36	-0.69	0.38	0.57	0.24	-0.02
問10 就職・進学に対する支援	-0.12	0.08	-0.32	0.26	0.27	0.04	0.05

2021年3月調査から2022年3月調査への変化分（昨年報告済みのものを再掲）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	0.36	0.15	0.15	0.01	0.01	0.10	0.12
問3 図書館でのサービス	0.60	0.27	0.61	0.67	0.22	0.33	0.41
問4 教室の設備	0.59	0.36	0.49	-0.17	0.14	0.37	0.30
問5 大学側からの経済的な支援	1.22	0.66	0.39	0.60	0.32	0.21	0.49
問6 保健管理センターでのケア	0.43	0.29	-0.14	-0.54	-0.02	0.10	0.02
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	0.23	0.17	0.32	-0.56	0.08	0.21	0.11
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	0.37	0.06	0.39	0.02	0.23	-0.17	0.13
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	0.34	0.17	0.47	0.38	-0.17	-0.27	0.14
問10 就職・進学に対する支援	0.90	0.20	0.29	-0.83	-0.14	0.06	0.07

◆ 効果量小以上の項目

2022年3月調査から2023年3月調査への変化分（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	(0.11)		(0.20)				
問3 図書館でのサービス	#DIV/0!		(0.14)	0.12	0.12		
問4 教室の設備		(0.13)			0.26		
問5 大学側からの経済的な支援	(0.12)		(0.25)				
問6 保健管理センターでのケア	0.19			0.27		0.32	0.13
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	(0.12)		(0.15)	0.16	0.15	0.15	
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	(0.14)		(0.19)			0.26	
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備		(0.18)	(0.30)	0.17	0.34	0.12	
問10 就職・進学に対する支援			(0.16)	0.11	0.17		

2021年3月調査から2022年3月調査への変化における効果量（昨年報告済みのものを再掲）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	0.18						
問3 図書館でのサービス	0.29		0.30	0.31	0.10	0.22	0.20
問4 教室の設備	0.27	0.17	0.25			0.18	0.14
問5 大学側からの経済的な支援	0.46	0.28	0.17	0.27	0.15		0.22
問6 保健管理センターでのケア	0.26	0.16		(0.38)			
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	0.15		0.17	(0.29)		0.12	
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	0.17		0.18				
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	0.18		0.26	0.15	(0.11)	(0.12)	
問10 就職・進学に対する支援	0.38		0.14	(0.45)			

◆ 統計学的に変化が認められる（変化が有意かつ効果量小以上）項目

2022年3月調査から2023年3月調査への変化分（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導（ガイダンスや個別指導等）							
問3 図書館でのサービス	#DIV/0!						
問4 教室の設備					0.26		
問5 大学側からの経済的な支援			(0.25)				
問6 保健管理センターでのケア						0.32	0.13
問7 生活上の問題（精神面、ハラスメント等）に関する相談の対応							
問8 福利厚生施設（食堂や売店等）の設備						0.26	
問9 課外活動施設（グラウンドや体育館）の設備			(0.30)		0.34		
問10 就職・進学に対する支援							

2021年3月調査から2022年3月調査で統計学的に変化が認められる項目（報告済み再掲）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導（ガイダンスや個別指導等）							
問3 図書館でのサービス			0.30	0.31		0.22	0.20
問4 教室の設備			0.25				0.14
問5 大学側からの経済的な支援	0.46	0.28					0.22
問6 保健管理センターでのケア				(0.38)			
問7 生活上の問題（精神面、ハラスメント等）に関する相談の対応							
問8 福利厚生施設（食堂や売店等）の設備							
問9 課外活動施設（グラウンドや体育館）の設備			0.26				
問10 就職・進学に対する支援	0.38			(0.45)			

2023年3月調査では2022年3月調査と比較すると、国際言語学科、理学療法学科において数値が減少している項目が多くみられた。特に理学療法学科において課外活動の設備に関する評価が低かった。

II 大学在学中に身についた能力の自己評価

◆ 評価の平均点

2023年3月調査（今回の結果）

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	3.67	3.73	3.70	3.68	3.50	4.05	3.73
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキルを得た。	3.53	3.50	3.64	3.70	3.81	3.84	3.66
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	3.53	3.71	3.97	3.91	4.00	4.10	3.87
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	3.80	3.52	3.43	3.55	3.67	4.08	3.67
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。	3.87	3.65	3.73	3.64	3.92	3.97	3.80
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	3.90	3.90	4.14	4.14	4.22	4.18	4.07
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	3.77	3.62	3.78	3.91	4.03	4.00	3.83
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	3.63	3.69	3.89	3.77	3.86	3.85	3.78
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	3.83	3.50	3.92	3.64	3.69	3.97	3.75
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	3.80	3.54	3.81	3.82	3.81	4.13	3.80

2022年3月調査（今回の結果）

2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	3.83	3.88	3.91	3.48	3.67	3.85	3.79
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキルを得た。	3.22	3.75	3.95	3.46	3.85	3.93	3.77
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	3.28	3.84	4.07	3.52	3.81	3.91	3.82
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	3.61	3.86	3.75	3.08	4.00	3.64	3.72
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。	3.83	3.73	3.91	3.20	3.84	3.64	3.72
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	3.72	3.89	4.20	4.12	4.07	4.23	4.06
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	3.67	3.73	3.98	3.60	3.91	3.91	3.83
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	3.56	3.77	4.02	3.56	3.93	3.87	3.83
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	3.61	3.59	3.93	3.60	3.79	3.60	3.70
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	3.61	3.64	4.07	3.48	3.79	3.85	3.77

2021年3月調査（報告済み）

2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	3.67	3.62	3.74	3.91	3.62	3.97	3.73
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキルを得た。	3.38	3.38	3.85	3.83	3.70	3.89	3.68
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	3.29	3.85	3.95	3.57	3.96	4.09	3.85
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	3.57	3.36	3.54	3.57	3.77	3.77	3.58
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。	3.48	3.49	3.74	3.74	3.96	3.71	3.70
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	3.62	3.82	4.05	4.43	4.28	4.23	4.07
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	3.57	3.67	3.84	4.04	4.11	3.86	3.85
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	3.38	3.67	3.95	4.00	4.00	3.89	3.84
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	3.71	3.42	3.79	3.78	3.98	3.80	3.74
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	3.62	3.40	3.86	3.83	4.04	4.03	3.79

◆ 評価の平均点の変化

2022年3月調査から2023年3月調査への変化（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	-0.17	-0.14	-0.21	0.20	-0.17	0.20	-0.06
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキル)	0.31	-0.25	-0.31	0.24	-0.04	-0.09	-0.11
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	0.26	-0.13	-0.10	0.39	0.19	0.19	0.05
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	0.19	-0.34	-0.32	0.47	-0.33	0.44	-0.05
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。	0.03	-0.08	-0.18	0.44	0.08	0.34	0.08
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	0.18	0.01	-0.07	0.02	0.15	-0.05	0.01
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	0.10	-0.12	-0.19	0.31	0.12	0.09	0.01
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	0.08	-0.08	-0.13	0.21	-0.07	-0.03	-0.05
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	0.22	-0.09	-0.01	0.04	-0.10	0.38	0.05
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	0.19	-0.10	-0.26	0.34	0.01	0.28	0.03

2021年3月調査から2022年3月調査への変化（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	0.17	0.26	0.17	-0.43	0.06	-0.12	0.08
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキル)	0.16	0.38	0.10	-0.37	0.15	0.05	0.09
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	0.01	-0.02	0.12	-0.05	0.14	-0.17	-0.04
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	0.04	0.49	0.21	-0.49	0.23	-0.13	0.13
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。	0.36	0.24	0.17	-0.54	-0.12	-0.08	0.02
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	0.10	0.07	0.15	-0.31	-0.21	0.01	0.00
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	0.10	0.06	0.14	-0.44	-0.20	0.06	-0.02
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	0.17	0.10	0.08	-0.44	-0.07	-0.01	-0.01
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	-0.10	0.17	0.14	-0.18	-0.19	-0.20	-0.04
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	-0.01	0.24	0.21	-0.35	-0.25	-0.18	0.02

◆ 効果量小以上の項目

2022年3月調査から2023年3月調査への変化における効果量（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	(0.11)		(0.11)	0.11	(0.11)	0.15	
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキル)	0.17	(0.19)	(0.17)	0.10			
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	0.16			0.17	0.15	0.16	
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	0.10	(0.21)	(0.16)	0.23	(0.16)	0.27	
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。			(0.10)	0.28		0.21	
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	0.13				0.14		
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。				0.14	0.13		
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。				0.12			
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	0.17					0.22	
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	0.13		(0.15)	0.21		0.15	

2021年3月調査から2022年3月調査への変化における効果量（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	0.12	0.15		(0.35)			
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキル)		0.18		(0.17)			
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。					(0.11)	(0.14)	
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。		0.24	0.12	(0.28)	0.14	(0.11)	
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。	0.14	0.13	0.10	(0.39)			
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。				(0.18)	(0.19)		
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。				(0.23)	(0.17)		
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。				(0.25)			
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	(0.13)			(0.16)	(0.12)	(0.13)	
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。		0.13	0.13	(0.20)	(0.19)		

◆ 統計学的に変化が認められる（変化が有意かつ効果量小以上）項目

2022年3月調査から2023年3月調査で統計学的に変化が認められる項目（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。							
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学科の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキルが身についた)。							
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。							
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。						0.27	
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。							
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。							
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。							
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。							
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。						0.22	
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。							

2021年3月調査から2022年3月調査で統計学的に変化が認められる項目（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。				0.35			
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学科の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキルが身についた)。							
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。							
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。		0.24					
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができた。				0.39			
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。							
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。							
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。							
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。							
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。							

これらの項目は自己評価値である。昨年度は作業療法学科で問14以外のすべての項目において効果量小以上で平均値が低下したが、今年度は多くの項目において効果量小程度で回復した。また、国際言語学科、こども発達学科では効果量小程度で値が増加する項目が多くみられた。一方、理学療法学科では有意ではないが効果量小程度で値が低下している項目がみられた。

◆ 質問項目と各学科のディプロマポリシー（DP）との対応および DP ごとの評価点の平均値

アンケート項目		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達
問12	大学在学中に幅広い教養が身についたと思いますか。					DP1	
問13	外国語学部の方は外国語を実践的に運用できる知識とスキルを得たかどうか。人間科学部の方は専門領域における基本的な知識が身についたかどうかお答えください。	DP1 DP2	DP1 DP2 DP3	DP1	DP1	DP2	DP1
問14	所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についたと思いますか。	DP3 DP4	DP1 DP2 DP3 DP9	DP1	DP3	DP2	DP2
問15	文章力、対人的コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についたと思いますか。		DP5	DP7	DP4	DP6	DP4
問16	問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができるようになったと思いますか。	DP7	DP4	DP3	DP6	DP5	DP6
問17	職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についたと思いますか。		DP5 DP6	DP4	DP5	DP3	
問18	専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得したと思いますか。		DP8	DP2	DP2	DP7 DP8	DP5
問19	他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができたと思いますか。		DP7	DP5		DP4	DP3
問20	社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についたと思いますか。	DP5				DP8	
問21	社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についたと思いますか。	DP6	DP8	DP6			

DP ごとの評価点の平均値を以下の表に示す。データバーは 3 から 4.3 の範囲で作成した。今年度はほとんどが 3.5 以上となり良好な結果が得られた。

	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達
DP1	3.53	3.61	3.81	3.70	3.50	3.84
DP2	3.53	3.61	3.78	3.91	3.90	4.10
DP3	3.53	3.61	3.73	3.91	4.22	3.85
DP4	3.53	3.65	4.14	3.55	3.86	4.08
DP5	3.83	3.71	3.89	4.14	3.92	4.00
DP6	3.80	3.90	3.81	3.64	3.67	3.97
DP7	3.90	3.69	3.43		4.03	
DP8		3.58			3.86	
DP9		3.71				

Ⅲ. 大学でのカリキュラムに関して

◆ 評価の平均点

2023年3月調査（今回の結果）

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	公衆	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	3.63	3.73	3.68	3.50	3.50	3.92	3.68
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	3.77	3.65	3.62	3.55	3.81	3.97	3.74
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	3.70	3.63	3.65	3.45	3.86	4.03	3.74
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	3.60	3.73	3.81	3.59	3.89	4.03	3.79
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	3.17	3.48	3.41	3.09	3.44	3.85	3.44

2022年3月調査（報告済み）

2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	公衆	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	3.50	3.54	3.61	3.48	3.60	3.79	3.61
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	3.56	3.68	3.98	3.44	3.72	3.66	3.70
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	3.50	3.64	3.89	3.32	3.70	3.64	3.65
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	3.61	3.75	3.91	3.36	3.67	3.66	3.70
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	3.28	3.27	3.45	3.64	3.65	3.34	3.43

2021年3月調査（報告済み）

2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	公衆	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	3.43	3.44	3.70	3.87	3.43	3.86	3.60
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	3.43	3.64	3.91	3.74	3.68	3.77	3.72
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	3.43	3.55	3.70	3.70	3.79	3.69	3.66
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	3.48	3.62	3.88	3.87	3.77	3.77	3.74
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	3.52	3.25	3.51	3.48	3.70	3.60	3.50

◆ 評価の平均点の変化

2022年3月調査から2023年3月調査への変化分（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	公衆	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	0.13	0.20	0.06	0.02	-0.10	0.14	0.08
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	0.21	-0.02	-0.36	0.11	0.08	0.31	0.03
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	0.20	-0.01	-0.24	0.13	0.16	0.39	0.08
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	-0.01	-0.02	-0.10	0.23	0.21	0.37	0.10
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	-0.11	0.21	-0.05	-0.55	-0.21	0.51	0.02

2021年3月調査から2022年3月調査への変化分（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	公衆	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	0.07	0.10	-0.09	-0.39	0.18	-0.07	0.00
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	0.13	0.04	0.06	-0.30	0.04	-0.11	-0.02
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	0.07	0.10	0.18	-0.38	-0.09	-0.05	0.00
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	0.13	0.13	0.03	-0.51	-0.09	-0.11	-0.05
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	-0.25	0.01	-0.05	0.16	0.05	-0.26	-0.07

◆ 効果量小以上の項目

2022年3月調査から2023年3月調査への変化における効果量（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	公衆	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	0.11	0.12				0.20	
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。			(0.20)			0.23	
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。			(0.12)		0.12	0.21	
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。				0.11	0.14	0.28	
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。		0.12		(0.29)			

2021年3月調査から2022年3月調査への変化における効果量（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	公衆	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。				(0.21)			
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。				(0.20)			
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。			0.12	(0.24)			
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。				(0.31)			
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	(0.17)					(0.12)	

◆ 統計学的に変化が認められる（変化が有意かつ効果量小以上）項目

2022年3月調査から2023年3月調査で統計学的に変化が認められる項目（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。							
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。							
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。						0.23	
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。							
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。						0.28	

2021年3月調査から2022年3月調査で統計学的に変化が認められる項目（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。							
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。							
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。							
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。				0.31			
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。							

こども発達学科において多くの項目の値が増加した。一方、理学療法学科では統計学的に変化はないが値が減少した項目がみられた。

IV. 総合的な満足度に関して

◆ 評価の平均点

2023年3月調査（今回の結果）

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	3.53	3.58	3.73	3.41	3.97	4.03	3.73
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	3.93	3.63	3.81	3.45	4.00	4.13	3.84
問29 生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	3.87	3.81	3.84	3.55	4.08	4.13	3.90

2022年3月調査（報告済み）

2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	3.61	3.68	3.95	3.32	3.58	3.72	3.68
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	3.94	3.86	3.86	3.28	3.77	4.11	3.84
問29 生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	3.50	3.79	4.00	3.40	3.91	4.15	3.86

2021年3月調査（報告済み）

2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	3.43	3.60	3.81	3.83	3.68	3.94	3.72
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	3.95	3.73	4.11	4.30	3.72	3.83	3.91
問29 生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	3.62	3.73	4.11	4.26	3.77	4.03	3.91

◆ 評価の平均点の変化

2022年3月調査から2023年3月調査への変化分（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問28 大学における学修は満足できるものでしたか。	-0.08	-0.10	-0.22	0.09	0.39	0.30	0.05
問29 あなたの大学生活は充実していましたか。	-0.01	-0.22	-0.05	0.17	0.23	0.02	0.00
問30 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	0.37	0.02	-0.16	0.15	0.18	-0.02	0.04

2021年3月調査から2022年3月調査への変化分（今回の結果）

2021年3月-2020年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問28 大学における学修は満足できるものでしたか。	0.18	0.08	0.15	-0.51	-0.10	-0.22	0.04
問29 あなたの大学生活は充実していましたか。	-0.01	0.13	-0.24	-1.02	0.04	0.28	-0.07
問30 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	-0.12	0.06	-0.11	-0.86	0.14	0.12	-0.05

◆ 効果量小以上の項目

2022年3月調査から2023年3月調査への変化における効果量（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。				(0.14)		0.26	0.18
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。		(0.12)				0.14	
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。		0.15				0.11	

2021年3月調査から2022年3月調査への変化における効果量（今回の結果）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。				(0.33)			(0.14)
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。			(0.14)	(0.54)			0.12
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。				(0.48)			

◆ 統計学的に変化が認められる（変化が有意かつ効果量小以上）項目

2022年3月調査から2023年3月調査で統計学的に変化が認められる項目（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。					0.26		
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。							
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。							

2021年3月調査から2022年3月調査で統計学的に変化が認められる項目（今回の結果）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。				(0.33)			
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。				(0.54)			
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。				(0.48)			

学修の満足度については看護学科のみ有意に増加し、効果量も中であった。その他の学科において変化は認められなかった。

V. 学習時間、学修行動に関して

2021年度以降は自己学習（予習・復習など）に費やした時間数を回答させている。2022年度から2023年度の変化においては t 検定を使用し、効果量は Hedges の g を用いた。

◆ 学習時間および評価の平均点

学習時間、学修行動に関して（平均値）

2023年3月調査（学習時間の実時間を平均：今回の結果）

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間(単位:時間)	1.90	2.74	4.03	3.70	2.89	2.09	2.85
意欲的に取り組んだか	3.97	3.77	3.84	3.36	3.92	4.00	3.83

2022年3月調査（学習時間の実時間を平均：報告済み）

学習時間の実時間を平均

2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間(単位:時間)	1.50	3.20	3.16	3.84	3.19	1.98	2.88
意欲的に取り組んだか	3.72	4.04	3.86	3.64	3.74	3.83	3.84

2021年3月調査（学習時間の実時間を平均：報告済み）

2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間(単位:時間)	2.38	3.38	4.48	3.91	3.68	1.46	3.38
意欲的に取り組んだか	3.86	3.71	3.88	4.22	3.87	3.89	3.87

◆ 学習時間および評価の平均の変化

2022年3月調査から2023年3月調査への変化分（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間	0.40	-0.46	0.87	-0.14	-0.30	0.11	-0.03
意欲的に取り組んだか	0.24	-0.27	-0.03	-0.28	0.17	0.17	-0.01

2021年3月調査から2022年3月調査への変化分（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間	-0.88	-0.19	1.32	0.07	-0.49	0.53	-0.50
意欲的に取り組んだか	-0.13	0.33	-0.01	-0.58	-0.13	-0.06	-0.03

◆ 効果量小以上の項目

2022年3月調査から2023年3月調査への変化分（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問31 学習時間	0.28		0.31				
問32 意欲的に取り組んだ	0.38	(0.16)		(0.14)	0.15		

2021年3月調査から2022年3月調査への変化における効果量（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問31 学習時間	(0.44)	(0.38)	(0.53)	(0.41)	(0.51)		(0.45)
問32 意欲的に取り組んだ	(0.31)	0.21		(0.32)	(0.14)		

◆ 統計学的に変化が認められる（変化が有意かつ効果量小以上）項目

2022年3月調査から2023年3月調査への変化分（今回の結果）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問31 学習時間							
問32 意欲的に取り組んだ	0.38						

2021年3月調査から2022年3月調査で統計学的に変化が認められる項目（報告済み）

2022年3月-2021年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問31 学習時間	(0.44)	(0.38)	(0.53)	(0.41)	(0.51)		(0.45)
問32 意欲的に取り組んだ	(0.31)	0.21		(0.32)	(0.14)		

全学の平均学習時間は昨年が2.88時間（173分）、今年が2.85時間（171分）で変化はなかった。なお、例年こども発達学科の学生の学習時間は少ないものの年々増加傾向であり、今年度も効果量として効果はないものの平均値はわずかに増加した。国際言語学科の平均学習時間は昨年大きく落ち込んだが、今年は効果量が小ながらもやや回復した。

学習意欲については、国際言語学科のみ効果量中で増加したが、他は変化がなかった。